

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [経営対策活動](#) | [これからの労使関係・経営対策の基本](#) ① [労働組合の経営対策の基本](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

### これからの労使関係・経営対策の基本 ① 労働組合の経営対策の基本

#### 労働組合の経営対策の基本

1. 企業もっている責任には、消費者や社会に対して安全・安定・効率的に業務を遂行する業務遂行責任と各種経営情報を社会に対して正確に開示して説明する説明責任、従業員に対して約束した労働契約や労働協約を誠実に遵守する履行責任、社会や従業員、株主に対して約束したことを果たさなかったこととする結果責任がある。
2. 労働組合は、これらの責任を経営者に対して果たすよう働きかける役割を担っている、それは、企業は単に利益を追求する存在としてだけでなく、社会的責任を果たす役割が求められているからである。
3. 従って、企業は倫理感を持った経営を行うのは当然であり、反社会的行為や不法行為を厳しく排除して、コンプライアンスを徹底しなければならない。それは、そこに働く社員の生活を守るためである。
4. 企業のコーポレート・ガバナンスは株主であるが、大切なことは株主や経営者だけでなく、そこで働く社員や関係会社、取引先、お客様、地域社会など多様な利害関係者（ステークホルダー）との間とよりよい関係をつくりあげていく必要があり、その中でも企業に最も近い立場にある労働組合は経営に対するチェック機能を果たさなければならない。
5. 企業にとって、働くものは最大の「経営資源」であり、適切な雇用環境、労働条件の中で教育訓練を受けられることによって、『人』として尊重され、生きがいをもって働く事によって企業の生産性は高まり、企業の発展につながるものである。
6. 従って、企業にとって働くものは、人として平等・公平に扱われなければならない。これは市民社会における基本原理であり、不当な差別や人格否定を許してはならない。この考え方は、国内だけでなく、業種業態を問わず、関連企業や取引先に対しても及ぶものである。
7. また、従業員が自ら働く職場の問題や課題に対して積極的に問題意識を持って、発言し、問題解決し職場の問題を改善していく事が企業の生産性を高める。そのためには、労使が経営に対して情報を共有し、共通の課題解決のために協議していく事は企業の発展に必要である。
8. 日本の労働法制は、過半数労働組合に対して従業員の代表としての権限を与え、経営に対する発言権を与えられている。これは、組合員の利益代表としてだけでなく、中間監督者や非組合員を含めた全従業員の代表としての役割も与えられている。つまり、企業の中での過半数労働者は、全従業員を代表して経営に対して発言する権利を持っているのである。
9. 労働組合は、経営に対してチェック機能のみならず、企業が健全に発展していくためのパートナー機能を有し、その役割を果たしていかなければならない。企業の健全なる発展は、労使の共通の利益である。
10. 労働組合もグローバルで社会的存在であり、国際労働基準を遵守し、社会的横断的な労働条件の確立を求め、働くものや広く国民的な立場に立った政策制度の立案を求め、政党や労働団体、NGO等と連携して社会正義を実現するための活動を実践していかなければならないが、そのような労働組合の行動についても企業側の理解を求めていかなければならない。

②⇒

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

**Worker's Library 会員登録**  
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**